



令和4年7月21日

第69号

さくほ

2022 ⑦

議会だより



佐久穂小学校6年生 議会見学

6月定例会

千曲病院決算 ほか P2.3

議会改革特別委員会報告

第1回佐久穂町議会報告会 P4~6

一般質問 8名

「地域活性化の事業等への支援は」
「学校給食に地元農産物利用拡大を」 ほか P6~11

議会活動報告

佐久穂小学校6年 議会傍聴庁舎見学 P14.15



さくほ議会 Facebookもチェック

さくほ議会

一般会計補正予算

当初予算に歳入歳出それぞれ2億82万円を追加し、**歳入歳出の総額を84億1382万円**とする令和4年度予算が決定しました。

●主な歳入

子育て世帯への臨時特例給付金	620万円
住民税非課税世帯等臨時特例給付金	572万円
新型コロナウイルス地方創生臨時交付金	2000万円
強い農業・担い手づくり総合支援交付金	1000万円
基金繰入	5000万円
町債	8170万円（過疎対策事業債）

●主な歳出

道の駅整備事業	4371万円
新型コロナウイルスワクチン予防接種事業（4回目）	1355万円
道路維持改良費	4000万円
土木総務一般経費	1056万円
農業振興一般経費	2124万円

令和4年度新規事業

農業経営発展支援事業

農作物の生産における 土壌診断等への費用補助

千曲川支流L2ハザードマップ作成

佐久穂町PR動画作成

臨時特例給付金（令和4年度新規対象者）

千曲病院決算

●令和3年度千曲病院の決算認定

収益的収入	15億8627万円
収益的支出	15億8556万円

資本的収入	3億4910万円
資本的支出	4億3791万円

入院患者数	前年比4466人（18.74%）増
外来患者数	前年比1604人（3.41%）増
人間ドック受診（1212人）	前年比41人（3.5%）増

令和4年 6月定例会

町長招集挨拶 **ピックアップ**

町内外の動き

当町と佐久市で構成される佐久平環境衛生組合と、南佐久6ヵ町村と佐久市で構成される南佐久環境衛生組合の統合について、両組合の合同理事会において協議され、令和5年4月1日に統合されることになりました。新組合名は「佐久環境衛生組合」となります。

駒出池キャンプ場と八千穂高原スキー場について、株式会社アドバンスより令和3年度の経営状況報告がありました。町直営の平成30年度と比べ、キャンプ場で1.9倍、スキー場で1.8倍の来場者がありました。利用者のニーズを的確に把握し、新しいサービスの提供を次々に実行していく民間ならではの経営戦略が、来場者を呼び込んだと考えます。今後、町の更なる観光振興に寄与していただけると期待しています。

町政の動き

現在、旧佐久西小学校の学校跡地売り払いについて募集をしており、問い合わせが3件ほど来ています。7月20日には審査会を開き、売り払い相手を選定していきます。

道の駅は、今年度から基本設計及び実施設計を行っています。追加の用地取得も予定しています。

令和3年度の町税は5月31日に出納閉鎖を行い、現在集計中です。町民税他の徴収率は年々向上しており、令和2年度は全体で98.5%で5年前から1.1%向上し特に個人町民税は99.3%と高く、適正に賦課徴収事務を行っている結果となっています。

国民健康保険制度に関して、令和9年度までの保険料の平準化達成が県から示されています。当町でも町国民健康保険運営協議会において国税の資産割を段階的に廃止する方針が了解され、十分に周知しながら令和5年度と令和8年度に段階的に廃止していきます。

新型コロナウイルスワクチン接種状況は、6月4日現在の3回目接種者は7911人で全人口に対する接種率74.2%と、長野県の接種率66.5%と比べて10%弱高い状況です。4回目接種券が60歳以上の方全員へ6月10日頃から順次発送となります。

新型コロナウイルス第6波への対応として、佐久穂町新型コロナウイルス第6波経営継続支援事業を実施しています。国の支援事業では売り上げ減少率30%以上の事業者が対象でしたが、町では売り上げ減少率20～30%未満を対象として、国の支援の行き届かない業者を支援していきます。

町立千曲病院は、検査体制の強化・佐久病院との連携・常勤医増による診療体制の充実などにより、収益的収支決算が令和2年度の1億円を超える赤字から約71万円の黒字に転換しました。これは合併以来初です。4月からは新たに2名の常勤医が着任し、更なる医療サービスを図り、地域の人に信頼され愛される病院を目指します。

令和4年第3回臨時会（4月12日）

●教育委員会委員の任命、人権擁護委員候補者の推薦について

人事案件（教育委員、人権擁護委員）が審議され、認められました。

令和4年第4回臨時会（5月24日）

●佐久穂町職員等の給与に関する条例の一部改正

令和3年人事院勧告を受けて、国に準じて期末手当等を減額することになりました。

●第2次佐久穂町総合計画の基本構想の変更について
後期計画の策定にあたり、基本構想が変更されました。

「第1回佐久穂町議会報告会」開催しました！



石井正行議長による主催者あいさつ

過日5月7日（土）に、佐久穂町議会主催による「第1回佐久穂町議会報告会」を生涯学習館「茂来館」において開催いたしました。

当議会としては、初めての試みでしたが、当日は80名を超える大勢の皆様にお越しいただきまして、盛会に開催することができました。

同日、茂来館会場において、有志によるキッチンカーや特産品の出店もあり、会場は大いに賑わいました。

ご参加いただいた皆様から、アンケートにより沢山のご意見をいただき、議会報告会を開催してよかったという思いと同時に、今後の課題も見えてまいりました。

これからも、町民の皆様に関心を持つてもらえる議会、議員の顔が見える議会を目指して取り組みでまいりたいと思います。

開会前 （須田桃香さんのピアノ演奏）

開会前には佐久穂町出身のピアノニスト須田桃香さんが奏でるスタインベルフピアノの音色で、ご来場いただいた皆さんをお迎えしました。



須田桃香さんによるピアノ演奏

石井議長あいさつ

主催者あいさつでは石井正行議長による主催者あいさつの中

議員紹介

で、議会が丸となって議会改革の取り組みを進めていることを報告しました。



参加議員の自己紹介

各委員会からの報告

各常任委員会からの報告にて、議会の仕組みや令和4年度の主要事業の説明を行いました。

議会運営委員会

議会のしくみや委員会構成などについて説明しました。



議会運営委員会からの報告

経済福祉常任委員会

建設課・産業振興課・健康福祉課・千曲病院・老人保健施設、所管の令和4年度主要事業について説明しました。



経済福祉常任委員会からの報告

総務文教常任委員会

総務課・総合政策課・住民税務課・こども課・生涯学習課所管の令和4年度の主要事業について説明しました。



総務文教常任委員会からの報告

議会改革特別委員会



議会改革特別委員会からの報告

「議会改革」の取り組み（改革

リラックスタイム （地域いきいき健康クラブ）

休憩中に、「地域いきいき健康クラブ」の皆さんのリードで、体操（楽曲「佐久穂物語」）を行い、頭と体をリセット！



地域いきいき健康クラブによる健康体操

意見交換会

「意見交換」では、限られた時間の中でしたが、ご来場の皆さんから、質問やご意見をいただきました。

来場者 アンケート結果

「ご来場いただいた皆様には、アンケートに協力いただき、「こうした報告会を開催してほしい」「年複数回開催してほしい」などのご意見もいただきました。一方で、「意見交換」の時間をもっと設けてほしいなどのご意見も多数寄せられました。今後の課題として大いに参考にさせていただきます。

こんなお声をいただきました。

●議会の仕事を知らぬよい機会になった。親しみがわいた。議会が身近に感じた。

●これまでにない新しい試みで、議員の熱意を感じた。

●スタインベルフピアノの演奏や、体操の演出はよかった。

●一方的な説明で、意見交換の時間が短すぎる。

●議員と町民の意見交換の場になることを期待して来たのに残念。

●これからもこのような交流の開催など、議会が身近に感じられるような活動を期待したい。

●小中学校と一緒にできる企画があれば、お願いしたい。

など

第1回佐久穂町議会報告会

議長あいさつ
議会改革特別委員長あいさつ

第一回議会報告会にご協力頂き感謝申し上げます

議長 石井 正行

初回ということで、新年度予算を審議した3月定例会の報告を中心に、議会の仕事、また取り組んでいる議会改革の課題について説明させていただきました。少しでも議会を身近に感じていただき、議会の役割を果たすことができれば幸いです。

今回の議会報告会で、ご協力をお願いしましたアンケート結果、ご意見等を踏まえて、町民に分かりやすく、開かれた議会運営に努めるとともに、議会改革・活性化に取り組んで、より身近な議会運営に努めるとともに、二代表制のもと、町長をはじめとする執行機関と切磋琢磨して、町民全体の福祉の向上及び町政の発展に寄与する所存です。

今後とも、町民の皆さまにより議会を身近に感じて頂くために努力してまいりますので、佐久穂町議会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご来場いただき、ありがとうございました

議会改革特別委員会委員長 出浦 修身

町民の皆さま、佐久穂町議会が5月7日に開催した第一回議会報告会に、多数の皆様にご参加頂き、厚く御礼申し上げます。

この報告会は佐久穂町議会の永年の課題の一つである「町民の皆さまと議会をいかに近づけるか」への取り組みの第一歩です。

議会は皆様から選挙により選ばれた議員により構成された町を代表する機関です。その使命は町の政策形成に多面的に参画し、意思決定する事です。議会がこの使命を果たすには町民の皆さまとの緊密な意思疎通が重要です。

近年、回を追うごとに低下する議会議員選挙の投票率など、議会ばなれが危惧されています。

今回、議会はその対策として、先ず町民の皆様と議会を知って頂くべく計画したものです。

報告会で寄せられた、意見交換会の実施など一つずつ改革事業を進めて参りますので、今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

一般質問

6月定例会

観光ビジョンをどう受け止め 政策を展開したか

出浦 修身



町長 行政は事業者の下支えや景観整備を進めました。

問 2年半前に提案を受けた観光ビジョンを町では、ど

う受け止め政策を展開したか。

町長 提案では行政の役割

を事業者の下支えと環境整備としており、この間、町は新型コロナウイルス感染症に伴う経済対策、事業者の経営支援と八千穂高原などの景観修景事業をしてきました。

問 インフラ整備と共に、まちなかへの誘客にはイベント開催や人材育成、財政支援も必要では。

産業振興課長 財政的な面もあるが、

新型コロナウイルスの影響が大きく、状況を見ながら、まちなかへの集客等イベントについて再度考えていきます。

問 令和8年度の観光客入り込み目標値が年間24万5千人というのは、少なすぎると思うが、どうか。

産業振興課長 この数値はコロナ前の信州DC等集客が多い時期の5年間平均を計上しました。



道の駅予定地と大石川

問 目標値に今後の道の駅やまちなかイベントの集客はカウントされているか。

産業振興課長 5年平均のみで算入していませんでした。

問 観光及び産業振興上の道の駅の役割と建設計画の進捗は。

町長 道の駅は南佐久の玄

関口として佐久穂町のみならず南佐久全体の観光情報等の情報センターの役割が求められます。建設計画では基本的構想がまとまりつつあり令和6年夏の開業を目指します。建設内容はアウトドアを特徴とし、公設民営で地域連携機能としては農産物直売所も備えます。

問 昨年の基本計画案から大きく変更しているが。

総合政策課長 地域連携施設の整備は公設の条件に加え、昨年実施したパブリックコメントやサウディング調査では、多くの企業が公設民営での参画提案であったこと、防災道の駅は規模や条件のハードルが高いため取り止

めとし、川や水を活かした「かわまちづくり計画」としました。

問 かわまちづくり計画とは。

総合政策課長 大石川を道の駅事業に取り込んだ大石川エリアの他、愛宕公園のある千曲川エリアや古い町並みのある八千穂駅一帯を計画に盛り込みます。

問 民間事業者の平林地区での太陽光発電計画への技術支援は。

町長 指導要綱を定め町民の安心安全の確保に努めています。技術支援の問合せには、可能な範囲でお応えして参ります。

相談室の 小学校棟設置の理由は

高見澤 春野



小・中学校の長期欠席者（不登校）や支援が必要な児童・生徒への対応

問 全国的に増加している不登校者数だが町の現状はどうか。

教育長 令和2年統計では、小学校が全国及び県の数値より割合が若干高く、中学校は低い状況です。人数は過去5年間平均して1桁の数字です。特徴的なことは小中一貫校のため、中1ギャップがほとんど見られな

いことです。

相談室体制

問 相談室を小学校棟に設置する必要性は。

教育長 いままで相談室はすべて中学校棟にあり、小学生が利用するには心理的負担が大き

問 安全地帯であるために重視する点は。

教育長 効果的な支援のため



佐久穂小学校相談室

に、支援する側がこどもの願いや訴えを丁寧に理解し、こどもや保護者の心に寄り添う姿勢で関わるのが非常に大切なことだと考えています。

問 相談しやすくするためのマニュアル作成の考えは。

教育長 県教育委員会が作成した「手引き」に基づいて対応しています。

合理的配慮への共通認識

問 町教育委員会の考え方、学校現場での取り組みの現状と課題は。

教育長 現状は保護者を交えた丁寧な支援会議を開き、合意形成を図り、教職員全員が情報共有しています。

課題は保護者の合意を得ながら、合理的配慮の見直しを行なう児童理解に、多くの時間とエネルギーを要することです。その一助として、昨年から教研式認知能力検査N-I-N-Oを導入しました。

中間教室の運営

問 町教育委員会の関わり方、担当指導員の選任基準は。

教育長 佐久穂町中間教室設置要綱を定め、令和3年4月1日から施行しています。担当者

の選任基準は要綱の規定「児童・生徒の指導に豊かな経験と指導力を持つ者を指導員と任命する」に則り教育長が任命しています。

問 教室の設置場所と、男性・女性の指導員の設置を検討すべきでは。

教育長 教室の設置場所は、こどもの特性に合わせて配慮します。こどもセンターにいる複数の女性スタッフが、女兒の悩みに対応するようにしています。

教育委員会定例会の公開

問 定例会での意見が教育現場でどう反映されているのか、周知が必要では。

教育長 定例会は広報及びホームページでお知らせしています。出された意見は、真摯に対応していきます。

役場北庁舎をどのように利用するのか

須田 芳明



町長 通常業務での会議室利用を、北庁舎で想定していました。

公共施設の在り方について



佐久穂町北庁舎とスロープ

町長 北庁舎の改修工事に、

学校跡地利用方針に

総額1億2000万円ほどの予算が計上されたが、新庁舎建設における当初計画と現状の相違点は、

町長 新庁舎建設委員会の答申を受け、新庁舎延べ面積を3093平方メートルとして建設いたしました。北庁舎の改修事業でエレベーター設置は、当初は計画しておりませんでした、会議室等の改修は当初から予定された事業です。

について、利用計画の検討をどのようにしたのか。

町長 跡地利用の公募を行うなかで募集の実施要項に町としての基本構想と基本計画に当たる部分を組入れてきました。

問 旧八千穂小学校跡地がなぜ貸付けになったのか。

総務課長 学校用地としての依頼があり、町が望む利用形態の最良に近いものと判断し、申出として扱うこととしました。

問 貸付けといった話になれば、運用の幅が出てくる。旧佐久西小学校においてシェアオフィスという発想もあるが、

町長 シェアオフィスという発想はありましたが1000万円を超える賃貸借料を払って、学校を、経営したいあるいは事業を起こしたいという人はなかなか見つからないと思います。

問 各施設を単一に捉えるのではなく、町全体を見た中で運用（トータルコーディネート）できれば格好いいまちづくりになると思うが。

町長 令和元年の台風によって、大きくあらゆることが遅れました。トータルコーディネートよりも優先するものができてしまったという思いです。

問 茂来館の利用推進の現状と今後の方針は。

教育長 多様な主体による多様な学習活動ができるだけ快適に展開されるよう努力したいと思っています。

問 施設運営において運営側として見るころはどうか？町民ではないか。

教育長 目線は町民、管理施設だからといって、こちらからの都合だけで考えてはいけない

と思います。

地域コミュニティの推進について

問 各地区公民館の利用における支援策は。

健康福祉課長 介護予防拠点整備事業においては、区で実施する事業、書類等の保管のやり方など、介護予防拠点の事業の情報交換会を毎年開催しています。

問 移住者を受け入れる各地区の対応について、移住者、定住者が同じ気持ちを持って地域を支えていくことが必要ではないか。

総合政策課長 移住者交流会ということで、昨年度は3回やっています。いろんな行事がある中で既に交流が図られているものと思っています。

モンベルエリアの登録は？

高橋 康徳



町長 7月1日登録・公開予定となっています。

町とモンベル社の包括連携協定について

問 7項目あるが具体的な実施内容は。

町長 モンベル社が掲げている7つのミッションがあり、佐久穂町に合わせて個別に設定された項目ではありません。その項目は佐久穂町の抱える

課題とも共通するものであり共通認識として、課題解決に取り組んでいきます。

問 町とモンベル社の具体的な役割は。

町長 具体的な役割分担があるわけはありませんが、この地域が災害に見舞われた際には、モンベル社からテントや寝袋の提供、義援隊による支援と

いうお話をいただいております。

問 現時点で計画されている実施事業はあるのか。

町長 モンベル社会長の「辰野勇」氏の講演会を7月31日に茂来館で予定しています。また、ふるさと納税もモンベル社のウェブサイトから行うことが出来るようになります。道の駅事業・かわまちづくり

計画の策定にもアドバイザーとして参加をしております。

モンベル社のフレンドエリア、フレンドショップについて

問 フレンドエリアの登録の現状は。

町長 小海町、南相木村とともに「八ヶ岳・奥秩父」と名

称が決定され7月1日からモンベル社のウェブサイトで公開予定となっています。

問 フレンドショップの具体的内容及び現状での応募状況は。

町長 モンベルクラブ会員向けのサービスとなり、割引などの優待が受けられます。内容は個々の事業者によって決定し

ます。

産業振興課長 5月31日まで募集し町としては自然園等の3か所、宿泊施設4か所、その他の施設2か所の計9か所となっています、登録は随時募集をしています。

問 登録等の費用負担は。

産業振興課長 小海町で16万8千6百円、南相木村で6万7百円、その他支出が184万8千円です。



モンベルホームページ (https://www.montbell.jp)

第2次佐久穂町総合計画後期基本計画策定における事務手続の内容について

問 基本構想を議決事項として指摘させていただいたが。

総合政策課長 解釈の違いから問題が生じました。次期の計画策定時には解釈の違いが生じないよう対応します。

デジタル化による地方創生の推進は

高見澤 利博



町長 重要課題と理解し積極的に進めています。

行政のデジタル化推進は



マイナンバーカードとの連携機

問 マイナンバーカードの普及の取組を図るべきでは。

町長 オンライン申請については、子育て関係と保護者関係の31業務について、今年度システムを構築します。

総合政策課長 業務の効率化による住民の利便性向上を目指し、5つの柱を立てて取り組みます。

①自治体システム標準化、共通化 ②行政手続きのオンライン化 ③役場庁舎内の効率化 ④情報格差の対策 ⑤町民とのコミュニケーションプラットフォームの創造であります。ゆくゆく

くは民間との連携も取りたいと考えています。

住民税務課長 千曲病院では、本年からマイナンバーカードを健康保険証として活用でき、毎月少人数ではありますが、利用されています。

千曲病院の今後は

問 オンライン診療の考えは。

町長 初診時では、限られた情報の中での診断が必要となり、現状のオンライン技術と受診環境及びそれに伴う患者負担の増大で、なかなか難しいと考えています。

千曲病院事務長 遠隔診療は対面診療を補完するものであり、患者さんの健康と命を預かる医療者としては、オンライン診療での診察は難しさを感じており、画面

の中で限定的な情報のみでは安心して診療を受けていただくには限界があります。

問 緩和ケア医療の体制作りは。

千曲病院事務長 緩和ケアに関わる施設基準として、身体症状の緩和ケアを担当する専任医師、精神症状を担当する専任医師、緩和ケアの経験有する専任看護師と専任薬剤師等によるチームが必要であります。千曲病院では、実際にその対象となる患者さんの数がないのが現状です。

方言に関する教育について

問 言葉の文化は未来に伝承、残すべきでは。

教育長 方言は、生まれ育った地域の風土や文化と共に、歴史的、社会的な伝統に根差した言葉と認識しております。従って

方言が担っている役割は大きく、表現の豊かさや仲間意識、連帯感情など、地域による言葉の多様性の面からも十分理解し方言を尊重する気持ちを持つことが大切です。その上からも共通語と方言等を時に応じて適切に使っていくべきであると考えます。

生涯学習課長 児童生徒にとっては、方言と触れ合い親しむ活動ができるようになっていきます。ふるさと遺産収蔵館「むかたん」友の会による一般公開時などに、小中学生等を対象に方言と共通語を織り交ぜながらわかりやすく説明をしています。また子ども公民館においても地域の講師の方による自然な会話の中に方言を交えながらお話をするなど、方言に触れる学習会を提供しています。

経済福祉常任委員会

承認案4件、認定案1件、議案5件が付託され、原案通り承認、認定、可決すべきものと決しました。

健康福祉課

- 結婚新生活支援事業が45万円減額になりますとの説明

問 なぜ減額になったのか。また、それを利用する方が少ないのはハードルが高いのではないのか。下げることはできないのか。

答 当初見込みに対して、利用者が少なかったためです。この事業は国の補助金を活用しているため、国の基準に沿って実施される事業となっており、基準の変更はできません。

- 介護予防住宅改修費についての説明

問 この工事費は、こういった方が受けられるか。上限はどのくらいか。

答 要介護又は要支援の認定を受けている方に対する支援事業になります。1回の工事費が最大20万円まで（給付は最大9割まで）になります。

老人保健施設

- 運営についての説明

問 令和4年度予算は、サービス収入が2億8千38万に対し、総務費、サービス事業費、合わせた歳出は約3億6千万円と苦しい状態だが、改善を進めているものはあるか。

答 厳しいことは事実であります。利用者の減というのが1番でありまして、特に長期利用者の減が見られます。昨年度から、様々な方面で検討をしております、今後も多方面に向けて強化をして行くつもりです。



老人保健施設さやか

建設課

- 令和3年度の工事費減についての説明

問 小山温水ため池工事請負費が980万円も減になっているがなぜか。

答 最初の計算上は、設計上の土量で発注をしておりますが、最終的には実際に運びだされた土の量で決まります。その関係で減額になりました。



浚渫（しゅんせつ）工事中の小山温水ため池

千曲病院

- 購入費の減についての説明

問 車両購入費が120万円減額になっているが、どんな理由からか。

答 令和4年度に補助金のめどが立ったために、先送りしたほうが有利ではないかという判断をさせていただき、令和3年度での購入を先送りいたしました。

問 人間ドックについて、令和3年度の受診者数1210人ということだが、今後はどのように進めていくか。

答 増やして行こうとは思っておりますが、それ以上に中身の充実を図る意味で、新たに歩行姿勢健診を始めております、今後もオプション項目を増やしながら進めてまいります。

産業振興課

- 林業構造改善施設条例の廃止の説明

問 乙女の森総合案内棟1棟、バンガロー11棟、バーベキューハウス1棟の解体工事がここまで遅れた理由は。

答 台風による町内災害復旧が最優先となりまして、今回の事業が延期になっておりました。

委員会活動から～委員会審査～

総務文教常任委員会

承認案4件、議案9件が付託され、原案通り承認、可決すべきものと決しました。

総務課

問 令和3年度の無線広報一般経費において修繕費が減額となっているがその理由は。

答 基地局の故障がなかったためです。

問 令和3年度のPCB廃棄処理調査委託費が451万円の減となっているが、その理由は。

答 業者による調査を予定していましたが、業者を確保することができませんでした。結局、役場職員によって調査を行ったため、減額ということになりました。

問 令和3年度の旧八千穂庁舎分筆測量委託費が550万円の減額となっているが、その理由は。

答 令和3年度に事業を行うことができませんでした。令和3年度の予算を減額し、あらためて令和4年度の予算に計上します。

問 令和3年度の境界測量登記委託料が678万円の減額となっているが、その理由は。

答 実施した結果、差額が生じたため減額としました。

問 令和4年度の災害対策一般経費において、消耗品費が332万円の増額となっているが、その内容は。

答 現状にあわせた災害対策として、ワンタッチパーテーションとその屋根などを購入します。大高区民センターなどに配置する予定となっています。

生涯学習課

問 令和4年度の生涯学習館茂来館において施設管理等委託料が143万円の増額となっているが、その内容は。

答 茂来館で行っている会場予約の状況をインターネットを通じて閲覧できるシステムを構築するためのものです。

こども課

問 令和3年度の受託事業収入が101万円の増額となっているが、その理由は。

答 佐久穂町外からの入所園児が4名に増加したことによるものです。

問 令和4年度の保育所費の一般委託料が600万円の増額となっているが、どのような委託内容か。

答 保育士募集をするものの応募が少なく、現在、恒常的な人材不足となっています。これを解消するために、人材派遣会社へ保育士確保のための委託を検討しています。



佐久穂町立栄保育園

総合政策課

問 令和4年度の集落支援事業が179万円の増額となっており、集落支援員を2名から6名に増やすそうだが、その理由は。

答 経験者が少人数で長時間対応するという現在の方法から、グループを増やし、未経験者が短時間で問題点を収集する方法に変更するためのものです。

問 令和4年度の企画財政費において、一般委託費が220万円の増額となっている。佐久穂町のPR動画を制作することのことがだが、その内容は。

答 自然環境にフォーカスし、4K対応の画像で長編・短編、それぞれ1本ずつを作成する予定です。
→ この予算案に関しては、各委員から、「これまで作成された動画が十分に活用されていないように感じる」「活用方法を想定して、動画作成に取り組むべきだ」「利用方法や町としてのビジョンをしっかりと持ってマネージメントしてもらいたい」など多くの意見が出されました。



佐久穂小学校6年生 社会見学 議会傍聴庁舎見学

小学校6年生は1学期に社会科の学習で政治の学習をします。
その時期にあわせて、佐久穂町議会6月定例会の各常任委員会の傍聴・見学と
佐久穂町長・佐久穂町教育長の協力のもと新庁舎の見学を行いました。

6年1組	6月17日(金)	経済福祉常任委員会傍聴	千曲病院
6年2組	6月16日(木)	経済福祉常任委員会傍聴	健康福祉課
6年3組	6月17日(金)	総務文教常任委員会傍聴	こども課



児童の感想

私は最初に私たちにたくさんの税金がつかわれていることがわかりました。給食費や教育費などに使われていることがわかりました。佐久穂の学校ではおきりの料を佐久穂町の税金で払われている人もいます。税金の使い道について知りました。ありがとうございました。

今日はおいそかしい中、ありがとうございました。議会では主に、お金の使い道についてお話をしていました。形が裁判のようでしたが、話している内容は全くちがいました。ぼくは町長室のかべ、机が全てに佐久穂町産のからまっか使われていたのが、ぼくはすごいなと思いました。他にも町の少子高齢化などの問題点を知りました。自分でも実際に住んでいる位置に気づきました。町長の考え方を、それを押しつけてくれる人がたくさんいた。町長はやはりすごいと思いました。

私は、佐久穂町のお金の事で人件費や修学旅行の行き先変更料にどれくらいのお金がかかっているのを知りたいと思っていました。修学旅行の行き先変更料には42万円がかかるといって議会を傍聴して分かった。私は42万円もかかるとにがしかったです。人件費は1億4824万円かかっていることがわかりました。1年間で給食料などに払うお金がこんなにたくさんかかっているとは思いませんでした。見学して知ることがたくさんありました。ありがとうございました。

佐久穂町役場を見学して、私は、佐久穂町役場の議場を見て、千曲病院は地域のみんなに愛される病院にするために色々なことを果敢として行っている事を知り、すごいと思いました。町長さんのお話からも、佐久穂町のすごい所がたくさんあるのを知れて、とても良い経験になりました。私たちが毎日学校に通っているのも、全て役場のみなさんのおかげだと思います。今日はありがとうございました。

6月17日はありがとうございました!! 西部さんの話を聞いたり、議会の話を聞いたり、町長さんの話を聞いたりしたことは、とてもためになりました。私が初めて知ったことは、英語の先生は3つの学校で1人ということを知りました。議会では、給食費が、小学校280円、中学校310円ということがわかりました。町長さんの話では、佐久穂町の良いところは、作物がたくさんある、果物は、災害がなくておきってしまう所、いろいろなことがありました。

ぼくは議会の役割について初めて知りました。学校のことで給食費で小学校で280円、中学校で310円ということを知りました。とてもびっくりしました。いせにもいろいろなことを知りました。町長さんから話を聞きました。佐久穂町の課題やいろいろな問題点を知りました。とても良い勉強になりました。役場のみなさん、ありがとうございました。

今日は、おいそかしい中、佐久穂町のいろいろなことや、ぼう聴をお聞かせいただきありがとうございました。佐久穂町のいろいろなことは、佐々木 勝町長がいろいろと教えてくれたのでとても分かりやすく、特産品など、みりく的な所がわかりました。また、ぼう聴の時には、議員さんたちが、佐久穂町のこのために、とても大切に、みんなに考えていることがわかり、とてもすごいなと思いました。佐久穂町は、まだまだいろいろな課題が残っていますが、佐久穂町は、とてもみりく的な所がたくさんあるので、まずは、そこから環境などを、ずいぶん活動したいと思いました。

今日は、おいそかしい中、私達6年生のために、議会見学をさせていただき、ありがとうございました。議会見学では、たくさんのことが学びました。例えば、町長さんのこの佐久穂町という地、いきさ、私達の世代に、さうして、残しておきたい、という思いや、ぼう聴室では、たくさんの人がこの町のことを、議をしていて、この町を大切にしている気持ちが、伝わってきました。これから、私もこの町を大切にしていきたいです。そして、皆さんが大事にしているこの町を守りたいです。

お邪魔
します。

お出かけ議会です。



八千穂高原別荘の皆さんとの交流

議会改革特別委員会に組織された町民交流推進チームは、議会改革の一つである「町民の皆さんとの交流」を深めるため、試験的に交流会を実施しています。

今回は、「八千穂高原別荘の皆さんとの交流」として認定こども園「ちいろばの杜」にお邪魔しました。

※別荘地住民23名、議員8名による意見交換会を行いました。



今回の主な意見交換等

別荘地の運営管理の再考を

●防災面を含め別荘地の利便性を高める運営管理を再考して欲しい。

げんでる号の別荘地迄の延伸要望

●現在、別荘地住民の高齢者が居り、年々移住者も増え高齢化が進むため、げんでる号の別荘地までの運行を。

大日向小の児童の登校支援について

●別荘地には大日向小学校へ通う児童がいる。
●佐久穂小学校同様に登下校の送迎支援を。

別荘地内のカラマツの伐採管理の問題

●別荘地内のカラマツの伐採管理が進んでいるが不住の家の伐採は進んでいない。その対応は。

別荘地住民の意見の集約について

●本日のメンバーは数の多いグループだが住民代表ではない。町から別荘地問題の協議など住民全体に働きかけて欲しい。

※沢山の意見をいただき町に報告させていただきました。

【お邪魔します。お出かけ議会です。】の参加団体を募集します。
グループでの意見交換を希望する方は議会事務局Tel 86-2556にお尋ねください。

◆編集後記◆

第1回議会報告会を5月7日に実施いたしました。80名を超える多くの方に御来場いただきまして有難うございました。皆様より様々な意見、要望、感想等を沢山いただき、次の課題への取り組みの参考にしてまいります。今回は、来場者が60歳以上の方が大半を占めており、次回からは若い年代層にも大勢ご参加いただけるよう考慮しながら、若い方の声も聴かせていただきたいと思います。また、6月16日17日には未来の佐久穂町を担う6年生の児童達が、昨年に続き常任委員会審査の見学に来られました。今後も誰からも分かりやすい、親しみやすい議会を目指していききたいと思います。

広報編集調査特別委員会
高見澤 利博

9月定例会のお知らせ 9月8日(木)～9月22日(木)を予定しています。